

【概要】

基礎薬学 実習は、薬学を学ぶ者にとって最も基本的な学問分野の一つである物理系基礎教育科目に関連する項目の機器測定法や分析技術の修得及び講義で修得した理論の実験による再確認を行う。物理化学では、束一的性質、化学電池について、日本薬局方の一般試験法のいくつかの項目を取り入れ、その原理の把握と操作法及び技術を修得する。分析化学では、化学量論的概念の導入、正確な実験技術の体得を目的とした容量分析、機器分析に関する原理、操作法を修得する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による